

安全データシート

ページ: 1/13

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 06.05.2024

製品: Rheovis® HS S993

バージョン: 4.3

(30626865/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 07.05.2024

1. 化学品及び会社情報

品名:

Rheovis® HS S993

用途: 流動性改良剤, 増粘剤

供給者の会社情報、住所及び電話番号:

BASFジャパン株式会社

東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号

OVOL 日本橋ビル 3階

電話番号: +81-3-5290-3000

FAX番号: +81-3-5290-3333

緊急連絡先:

電話番号: 03-6634-2245

+49 180 2273-112 (International emergency number)

2. 危険有害性の要約

【化学品のGHS分類】:

皮膚感作性: 区分1

水生環境有害性 短期(急性): 区分3

【GHSラベル要素】:

絵表示又はシンボル:



BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 06. 05. 2024
製品: Rheovis® HS S993

バージョン: 4.3

(30626865/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 07.05.2024

注意喚起語:
警告

危険有害性情報:

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H402 水生生物に有害。

注意書き（安全対策）:

P280 保護手袋を着用すること。
P261 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
P273 環境への放出を避けること。
P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

注意書き（応急措置）:

P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
P333 + P313 皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、そして再使用する場合には洗濯をすること。

注意書き（廃棄）:

P501 適切に分別した内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に廃棄を委託すること。

GHS分類に関係しない又は GHS で扱われない他の危険有害性:
規制／注記にしたがって保管および取り扱いを行えば、特に危険はない。

この製剤に含まれる界面活性剤は、洗剤に関するEC規則 No. 648/2004を満たす。この主張を支持するデータは、加盟国の所轄官庁の監督下で保管され、所轄官庁の直接の指示もしくは洗剤メーカーの要求で、利用させる。

3. 組成及び成分情報

化学特性

化学物質・混合物の区別: 混合物

記載の物質の水溶液:

ナトリウム α -[アルキル(C=12~14)]- ω -(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエチレン)

GHS分類に寄与する成分

2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン

含有量 (W/W): $\geq 0\%$ - $< 0.1\%$
CAS番号: 2682-20-4
化審法: (5)-5235
労働安全衛生法: (5)-5235

急性毒性: 区分 2 (吸入 - 粉塵)
急性毒性: 区分 3 (経口)
急性毒性: 区分 3 (経皮)
皮膚腐食性/刺激性: 区分 1B
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性: 区分 1
皮膚感作性: 区分 1A
水生環境有害性 短期(急性): 区分 1
水生環境有害性 長期(慢性): 区分 1
M-ファクター急性: 10
M-ファクター慢性: 1

ナトリウム α -[アルキル (C=12~14)]- ω -(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエチレン)

含有量 (W/W): $\geq 25\%$ - $< 35\%$
CAS番号: 68891-38-3
化審法: (7)-155
労働安全衛生法: (7)-155

水生環境有害性 短期(急性): 区分 3

4. 応急措置

[応急措置をする者の保護に必要な注意事項]:

汚れた衣服は取り替える。

[吸入した場合]:

安静にし、新鮮な空気のある場所へ移動させ、医師の診察を受けること。

[皮膚に付着した場合]:

石鹼と水で完全に洗い流すこと。

[眼に入った場合]:

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:

直ちに口をすすぎ、200-300mlの水を飲み、医師の診察を受ける。

[医師に対する特別な注意事項]:

症状: 情報、すなわち症状および影響に関する追加情報は、2章で利用可能なGHSラベルのフレーズ及び11章で利用可能な毒性評価に含まれる。、(他の)症状や影響については現時点で知られていない。
処置: 症状に応じて処置(洗浄・機能回復)を講じる。特に解毒剤なし。

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

噴霧水, 粉末, 泡

[火災時の特有の危険有害性]:

有害な蒸気, 炭素酸化物, 硫黄酸化物

フューム/霧の発生 火災の場合、前述の物質/物質グループが放出される可能性がある。

[消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置]:

自給式呼吸器を着用のこと。

[追加情報]:

汚染された消火用水は、法令に従い処分すること。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置]:

非緊急対応要員の場合保護具を着用する。保護具に関する情報については安全データシート第8章を参照のこと。

緊急時対応要員の場合適切な保護対策を取ること。

[環境に対する注意事項]:

容器に汚染水/消火用水を取り集める。排水溝等に流出させない。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:

大量の場合: せき止める。ポンプで容器に回収する。

残渣の場合: 適切な吸着剤に吸着させる。

法令に従って吸着剤を廃棄すること。

[追加情報]: 漏出/流出により床が滑りやすくなるので注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

作業場では飲食や喫煙をしない。休憩前や作業終了時に手をよく洗うこと。飲食場所に入る前に、汚れた衣服や保護具は脱ぐこと。

安全取扱注意事項:

注意事項は特になし。

[保管]

適切な包装容器材料: 高密度ポリエチレン (HDPE), ステンレス鋼 1.4401, ステンレス鋼 1.4541, ステンレス鋼 1.4571

保管条件に関する追加情報: 凍結や沈殿した場合は、注意しながら間接的な加熱をする (炎や熱源を直に接触させない) ことによって、液体化や均一化できる。10°C以下では、この製品をポンプ移送できない。容器を密閉して冷所で保管すること。

保管安定性:
保管温度: $\leq 40^{\circ}\text{C}$

包装された製品は、低温または凍結によっても破損を受けない。
次の温度以上にならないように保護すること: 40°C
製品特性は制限温度を越えると不可逆的变化を起こす。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

物質固有の職業曝露限界値は知られていない。

[設備対策]

システム設計に関する助言:
注意事項は特になし。

【保護具】

[呼吸用保護具]:

呼吸保護具（蒸気／エアゾール発生の場合）（微粒子フィルタ（EN 143 P2もしくはFFP2型準拠））

[手の保護具]:

耐化学薬品保護手袋
（標準化されたもの。 例としてJIS）

[眼の保護具]:

側面遮蔽板付き保護メガネ

[皮膚及び身体の保護具]:

作業および予想暴露量に基づいて、保護具を選択すること。前掛け、保護靴、耐薬品性保護衣等（飛散の場合は、EN 14605に従い、粉塵の場合は、EN ISO 13982に従う。）。

[一般的な安全及び衛生対策]:

所定の保護具に加えて、上下一体型作業衣の着用が必要である。作業場では飲食や喫煙をしない。労働安全衛生に関する実施基準に従い、取り扱うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態: 液体
色: 無色から微黄色
臭い: 製品固有のもの
pH: 7 - 8.5
(10 % (m), 20°C)

(DIN EN 1262)

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 06. 05. 2024
製品: Rheovis® HS S993

バージョン: 4.3

(30626865/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 07.05.2024

流動点:	-10 - 0 ° C	(DIN ISO 3016)
沸点:	> 100 ° C 水を含有している。	(推定値)
引火点:	測定不能。、水溶液製剤	
蒸発率:	測定されていない。	
可燃性 (固体/ガス):	引火性ではない。	
爆発下限界:	分類と表示に関連しない液体に関するものである。	
爆発上限界:	分類と表示に関連しない液体に関するものである。	
自然発火温度:	水含有量に基づくと、製品は、引火しない。	
熱分解:	通常の手扱い条件下で危険分解物なし。	
自己発火性:	水含有量に基づくと、製品は、引火しない。	
自己発熱性:	UNクラス 4.2 の自然発火性物ではない。	
爆発危険有害事項:	爆発性なし。	
火災を引き起こす性質:	火災伝播性はない。	
蒸気圧:	約 23.4 hPa (20 ° C) 水を含有している。	(推定値)
密度:	1.051 g/cm ³ (20 ° C)	(DIN 51757)
	1.042 g/cm ³ (40 ° C)	(DIN 51757)
相対ガス密度 (空気):	測定されていない。	
水に対する溶解性:	可溶	
湿度測定:	非吸湿性	
n - オクタノール/水分配係数 (log Pow):	混合物には適用されない	
表面張力:	約 47.5 mN/m (20 ° C; 0.5 % (V))	(DIN EN 14370)

粘度:	約 70 mPa. s (20 ° C)	(ISO 12058-1)
	約 35 mPa. s (40 ° C)	(ISO 12058-1)
動粘性率:	約 67 mm ² /s (20 ° C)	(calculated (動粘度から))

その他の情報:

必要に応じ、この章にその他の物理的、化学的パラメーターの情報が記載される。

10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:

製品安全データシートの第7項の取り扱い及び保管上の注意を参照すること。

熱分解:

通常の実験条件下で危険分解物なし。

[混触危険物質]:

酸, アルカリ類, 腐食性物質, ハロゲン, 反応性化学物質

[危険有害な分解生成物]:

通常の実験条件下で危険反応なし。

[危険分解物]:

通常の実験条件下で危険分解物なし。

化学安定性:

製品は取扱説明書に従って貯蔵すれば安定である。

反応性:

指示通りの貯蔵と取り扱い条件下では有害な反応は起こさない。

11. 有害性情報

ばく露経路**急性経口毒性**

実験または計算によるデータ:

LD50 (半数致死量) ラット (経口): > 5,000 mg/kg (EU指令 84/449/EEC, B.1)

類似データから類推

急性吸入毒性

LC50 (半数致死濃度) ラット (吸入による):

測定されていない。

急性皮膚毒性

LD50 (半数致死量) ラット (経皮):

測定されていない。

急性毒性の評価

単回の経口摂取であれば、実質上毒性はなし。

症状

情報、すなわち症状および影響に関する追加情報は、2章で利用可能なGHSラベルのフレーズ及び11章で利用可能な毒性評価に含まれる。(他の)症状や影響については現時点で知られていない。

刺激性

刺激性作用の評価:

眼及び皮膚に対して刺激性なし。

実験または計算によるデータ:

皮膚腐食性/刺激性 ウサギ: 刺激性なし

類似データから類推

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 ウサギ: 刺激性なし

類似データから類推

呼吸器感作性又は皮膚感作性

感作性の評価:

皮膚接触により感作の可能性がある。本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン

感作性の評価:

皮膚接触により感作の可能性がある。

記載物質に関する情報: 1,2-ベンゾチアゾリン-3-オン

感作性の評価:

皮膚接触により感作の可能性がある。

生殖細胞変異原性

変異原性の評価:

成分に基づき、変異原性効果の疑いはない。

発がん性

発がん性の評価:

成分に基づき、人に於いての発癌効果の疑いはない。

生殖毒性

生殖毒性の評価:

成分に基づき、生殖毒性効果の疑いはない。

発生毒性

催奇形性の評価:

成分に基づき、催奇形性効果の疑いはない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用できる情報に基づくと、単回ばく露後に予測される特定標的臓器毒性はない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

反復投与毒性の評価:

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。

誤えん有害性

予測される吸入危険性はない。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生生物に対する毒性の評価:

水生生物に対し急性の有害性がある。

魚類に対する毒性:

LC50（半数致死濃度）（48 h）> 10 - < 100 mg/l, 魚 (DIN EN ISO 7346-2)

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

水生無脊椎動物:

LC50（半数致死濃度）（48 h）, ミジンコ属

測定されていない。

水生植物:

EC50 (72 h) > 100 mg/l (成長率), 藻類

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

EC10 (10%影響濃度) (72 h) > 1 mg/l (成長率), 藻類

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

微生物/活性汚泥への影響:

EC0 (effect concentration 0: 無影響濃度) > 100 mg/l (OECDテストガイドライン 209)

魚類に対する慢性毒性:

データなし。

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:
データなし。

記載物質に関する情報: ナトリウム=α-[アルキル(C=12~14)]-ω-(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエチレン)

魚類に対する毒性:

LC50 (半数致死濃度) (48 h) 48 mg/l, ウグイ (学名Leuciscus idus) (その他)

記載物質に関する情報: ナトリウム=α-[アルキル(C=12~14)]-ω-(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエチレン)

水生植物:

EC50 (72 h) 119. 95 mg/l (成長率), 緑藻 (学名: Pseudokirchneriella subcapit (OECDテストガイドライン 201, 止水式)

公称 (濃度制限分析により確認)

EC10 (10%影響濃度) (72 h) 11. 13 mg/l (成長率), 緑藻 (学名: Pseudokirchneriella subcapit (OECDテストガイドライン 201, 止水式)

公称 (濃度制限分析により確認)

陸生生物に対する毒性の評価:

陸生生物に対する毒性についてのデータは得られていない。

移動性

環境区分間の輸送評価:

水面から大気中に揮発しない。

固形土壌相への吸着が可能である。

記載物質に関する情報: 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン

環境区分間の輸送評価:

水面から大気中に揮発しない。

土壌の固相には吸着しないと考えられる。

記載物質に関する情報: 1, 2-ベンゾチアゾリン-3-オン

環境区分間の輸送評価:

水面から大気中に揮発しない。

土壌の固相には吸着しないと考えられる。

残留性・分解性

除去情報:

この製剤に含まれる界面活性剤は、洗浄剤に関するEC規則 No. 648/2004を満たす。この主張を支持するデータは、加盟国の所轄官庁の監督下で保管され、所轄官庁の直接の指示もしくは洗浄剤メーカーの要求で、利用させる。

記載物質に関する情報: ナトリウム=α-[アルキル(G=12~14)]-ω-(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエチレン)

記載物質に関する情報: 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン

生分解性及び除去率の評価 (水中環境):

| 容易に生分解性されない (OECD基準による) 中程度の/部分的な生分解性あり。

| 記載物質に関する情報: 1,2-ベンゾチアゾリン-3-オン

生体蓄積性

記載物質に関する情報: 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン

生体蓄積性の可能性評価:

| 生物体内に蓄積しない。

| 記載物質に関する情報: 1,2-ベンゾチアゾリン-3-オン

生体蓄積性の可能性評価:

| 生物体内に蓄積しない。

[追加情報]

環境面での最終到達点及び経路に関する追加説明:

生物学的廃水処理設備における処理は、法のおよび社内規則に従って行わなければならない。

その他の環境毒性情報:

前処理なしに河川等に流してはならない。

13. 廃棄上の注意

国内の法令に従い廃棄するか焼却すること。

下水または排水経路による廃棄をしないこと。

[汚染された容器]:

汚染されていない容器は再利用できる。

汚染された容器は製品と同様に廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際陸上輸送:

国連番号もしくはID番号	輸送規則では危険有害性物質に分類されていない
品名 (国連輸送名):	非該当
国連分類 (輸送における危険有害性クラス):	非該当
容器等級:	非該当
環境有害性:	非該当

使用者への特別注意事項 知見なし

海上輸送

IMDG
 輸送規則では危険有害性物質に分類されていない
 国連番号もしくはID番号: 非該当
 品名 (国連輸送名): 非該当
 国連分類 (輸送における危険有害性クラス): 非該当
 容器等級: 非該当
 環境有害性: 非該当
 海洋汚染物質: 非該当
 使用者への特別注意事項 知見なし

Sea transport

IMDG
 Not classified as a dangerous good under transport regulations
 UN number or ID number: Not applicable
 UN proper shipping name: Not applicable
 Transport hazard class(es): Not applicable
 Packing group: Not applicable
 Environmental hazards: Not applicable
 Marine pollutant: no
 Special precautions for user: None known

航空輸送

IATA/ICAO
 輸送規則では危険有害性物質に分類されていない
 国連番号もしくはID番号: 非該当
 品名 (国連輸送名): 非該当
 国連分類 (輸送における危険有害性クラス): 非該当
 容器等級: 非該当
 環境有害性: 非該当
 使用者への特別注意事項 知見なし

Air transport

IATA/ICAO
 Not classified as a dangerous good under transport regulations
 UN number or ID number: Not applicable
 UN proper shipping name: Not applicable
 Transport hazard class(es): Not applicable
 Packing group: Not applicable
 Environmental hazards: Not applicable
 Special precautions for user: None known

国内輸送規制はSDSの15章を参照のこと。

15. 適用法令

消防法: 非危険物

化学物質名又は元素名	化学物質排出把握管理促進法 (2023年4月1日以降)		
	含有量 (%)	分類, 管理番号	政令名称

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 06. 05. 2024
製品: Rheovis® HS S993

バージョン: 4.3

(30626865/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 07.05.2024

α -スルホ- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のアルキル(C=12-14)エーテルのナトリウム塩	30 (最大値として)	第1種指定化学物質, 409	ポリ(オキシエチレン) = ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム
--	-------------	----------------	-----------------------------------

その他の規則

16. その他の情報

本品は工業用品質であり、記載または合意のないかぎり、用途は工業用のみとする。上述および推奨の使用法に記載されている。他の用途については、製造業者に問い合わせること。特に、特別な基準や規制の対象である製品に適用される。

【JIS Z 7252/7253 : 2019準拠】 本SDSに記載されていない必要項目は、情報が無いことを示す。

本SDSにおいて労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。